

系統連系申込書類の参考記入例

(中部電力パワーグリッド様向け)

EV 用パワーコンディショナの形名

B3 シリーズ	: EVP-SS60B3-M 7 EVP-SS60B3-Y 7 EVP-SS60B3-Y 7 W
B シリーズ	: EVP-SS60B-M 7 EVP-SS60B-Y 7 EVP-SS60B-Y 7 W
A シリーズ	: EVP-SS60A-M5 EVP-SS60A-M 7 EVP-SS60A-Y5 EVP-SS60A-Y 7

※系統連系申込書類につきましては、申込者の方が必ず電力会社様より
フォーマット原本の入手をお願いいたします。

※参考記入例と異なる場合がありますが、本記入例を参考に記入してください。

※本記入例はB3シリーズを基本とし、Bシリーズ、Aシリーズの異なる内容は
吹き出しにて記載しております。

※本資料の記載の内容は予告なく変更する場合があります。

Ver 2.0(2021年6月版)

三菱電機株式会社 京都製作所

EV用パワーコンディショナを設置するにあたっては、電力会社様との系統連系協議(個別協議)が必要となります。

電力契約の申込み前にEV用パワーコンディショナの設置の連絡をおこなってください。

申込みにあたって必要な手続きは最寄の営業所へお問い合わせのうえ、所定の申込書類を入手してください。

電力会社様への申込みには以下の書類を用意する必要があります。

	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	沖縄	備考
事前相談申込書	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	各社フォーマットに記入
系統連系申込書	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	各社フォーマットに記入 (記入例あり)
単線結線図	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	設置場所に合わせて作成
保護継電器整定値一覧表	-	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	各社フォーマットに記入 (記入例あり)
技術説明書(販売店・施工店様用)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
技術説明書(電力会社様用) 代表機試験データ (系統連系保護試験成績書)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	電力会社様(最寄の営業所)に本店からの入手を依頼 必要に応じて、当社(販社含む)より電力会社様(最寄の営業所)に提出
個別出荷検査成績書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	本体に付属
複数台連系試験成績書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	電力会社様からの指示にしたがい提出 (新規提出は約2ヶ月後(目安))

◎：販売店様/施工店様にて準備

○：標準資料を提出

電力会社様によっては、系統連系協議終了し、受電・引渡しが完了した後も、電力会社様とお客様との間で、「電力系統への発電設備の連系に関する申込み」をおこなう必要がある場合があります。

【系統連系申込書(低圧連系)】

発電設備の系統連系申込書（低圧連系）

令和 年 月 日

中部電力株式会社 殿

(申込者)

住所
お客さま名
代表者

印

(申込手続代行者)

住所
会社名
担当者
連絡先 () -

印

「発電設備系統連系契約要綱（低圧連系）」を承認のうえ、下記のとおり貴社電力系統への連系を申込みます。

【新規・変更】(いずれかに○)		お客さま番号			
発電設備の設置場所		住所 〒			
		電話番号 () -			
連系電気方式	交流 単相 3線式	連系周波数	60 ヘルツ	連系標準電圧	202 ボルト
発電設備	発電機	製造メーカー		型式	
		出力電圧	ボルト	定格出力	
	インバーター	製造メーカー	三菱電機(株)	認証番号	非認証品
		定格入力電圧	202 ボルト	出力電気方式	交流 単相 2線式
		出力電圧	202 ボルト	定格出力	6KW × 1台
方式	電圧型電流制御	電力制御方式			
保護装置 (逆電力継電器等)	製造メーカー	三菱電機(株)	型式	EVP-SS60B3-〇〇	
主任技術者名・電話番号 (注)		() -			
系統連系開始希望日		令和 年 月 日			
保護装置整定値のお知らせ送付先		1 申込者 2 申込手続代行者経由申込者 3 その他 () 経由申込者		Bシリーズ: EVP-SS60B-〇〇 Aシリーズ: EVP-SS60A-〇〇	

(注) 自家用電気工作物となる場合にご記入下さい。

【個人情報の利用目的について】

当社は、当社が取得・保有する個人情報について、次の事業において、契約の締結・履行、資産・設備等の形成・保全、関連するアフターサービス、商品・サービスの改善・開発、商品・サービスに関するダイレクトメール・電話・訪問等によるご案内、アンケートの実施、その他これらに付随する業務を行うために必要な範囲内において利用させていただきます。

- 電気事業
- 電気機械器具および電気設備の製造、販売、賃貸、修理、運転および保守
- 蒸気、温水、冷水等の熱供給に関する事業
- 電気通信事業
- 各種情報の処理、提供および販売に関する事業ならびに放送事業
- ガス供給事業
- 不動産の売買、賃貸および管理
- 老人ホーム事業および介護サービス事業
- 産業廃棄物、一般廃棄物の処理および再利用ならびにその再生品の販売
- エネルギー利用、環境および前各事業に関する調査、エンジニアリングおよびコンサルティング
- 農産物の生産、加工および販売
- 前各事業に附帯関連する事業

以上

発電設備等の系統連系資料

【系統連系資料(M7/Y7用)】

<ご記入にあたって>

お客さま名	
-------	--

工事費用 (販売先が当社の場合)	
工事費用請求先	

※ご請求書は郵送にてお振込み用紙をお送りいたします。

全量配線の場合は左側の配線を右側の配線に替えてください。
※供給側契約が定額電灯の場合は、供給用WHMは不要となります。

添付資料		
引込支持点～配電盤の電線		
電線種類	太さ	距離
CVT		m

受給地点

■裏面の記入例を参考にご記入ください。

■記入漏れがあると、受付できない場合があります。ご注意ください。

■工事を施工される工事店様もしくは販売会社様にて**太枠内に必要事項**をご記入ください。
(WEB申請の場合は青下地欄はご記入不要です。)

■再エネ発電以外の自家発電設備等を併設する場合は、その情報もご記入ください。

■平成28年度より契約決定主開閉器の**1次側へ再エネ設備を接続することは出来ません。**
(契約決定主開閉器より再エネ設備の容量の方が大きい場合を除く)

(注) 創蓄一体型発電システムの場合、①に太陽光パネル出力 ②に蓄電池出力をご記入ください。

発電設備 ①	太陽光	発電設備 ②	無
その他 ()		()	
最大(合計)出力	[kW]	定格出力	[kW]

※設置される発電設備をご選択下さい。最大(合計)出力は、ご申請の「発電設備出力」と同様の数値を小数点以下第3位までご記入下さい。

インバータ	
メーカー	
型式	
認証番号*	-
力率一定制御方式	皮相電力一定
最大出力	[kW]
出力電圧	[V]
バッテリー	無
逆電力リレーの有無	無

※インバータがJET認証品でない場合にご記入ください

インバータ回路用開閉器	
結線	②
種類	ELCB(逆接続可能型)

※結線は接続する配線の番号を選択下さい。なお、①②に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型のELCBとしてください。

インバータ～配電盤の電線		
電線種類	太さ	距離
		m

※ELCBの2次側に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型としてください

※スマートメーター取付(取替)の場合、供給用・購入用と合わせて計器1台となります。

※供給用WHM

※購入用WHM

※太陽光発電設備が10kW未満で余剰配線のみの場合、W発電判定を行います。

「W発電」内容確認(中電記入欄)

↓中電営業担当部署記入欄(該当するものに「○」)

(1)太陽光からの逆潮流発生時に自家発がリレーで停止(押し効果なし)
⇒買取制度上、太陽光単独と同等扱い

(2)自家発から逆潮流発生時のみ自家発がリレーで停止(押し効果あり)
⇒買取制度上、W発電に該当

(3)自家発からの逆潮流発生時に自家発は停止しない(逆電力リレー(RPR)無)
⇒買取制度の買取対象外

1系統目

解列箇所の開閉器

種類

※インバータがJET認証品でない場合にご記入ください

インバータを契約ブレーカーの1次側に接続する場合は消費電力をご記入ください [W]

インバータ回路用開閉器(ELCB)

発電設備 ①	太陽光	発電設備 ②	無
その他 ()		()	
最大(合計)出力	[kW]	定格出力	[kW]

※設置される発電設備をご選択下さい。最大(合計)出力は、ご申請の「発電設備出力」と同様の数値を小数点以下第3位までご記入下さい。

インバータ	
メーカー	
型式	
認証番号*	-
力率一定制御方式	皮相電力一定
最大出力	[kW]
出力電圧	[V]
バッテリー	無
逆電力リレーの有無	無

※インバータがJET認証品でない場合にご記入ください

インバータ回路用開閉器	
結線	②
種類	ELCB(逆接続可能型)

※結線は接続する配線の番号を選択下さい。なお、①②に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型のELCBとしてください。

インバータ～配電盤の電線		
電線種類	太さ	距離
		m

※ELCBの2次側に発電設備を接続する場合は、3P3Eかつ逆接続可能型としてください

※スマートメーター取付(取替)の場合、供給用・購入用と合わせて計器1台となります。

※供給用WHM

※購入用WHM

※太陽光発電設備が10kW未満で余剰配線のみの場合、W発電判定を行います。

「W発電」内容確認(中電記入欄)

↓中電営業担当部署記入欄(該当するものに「○」)

(1)太陽光からの逆潮流発生時に自家発がリレーで停止(押し効果なし)
⇒買取制度上、太陽光単独と同等扱い

(2)自家発から逆潮流発生時のみ自家発がリレーで停止(押し効果あり)
⇒買取制度上、W発電に該当

(3)自家発からの逆潮流発生時に自家発は停止しない(逆電力リレー(RPR)無)
⇒買取制度の買取対象外

2系統目

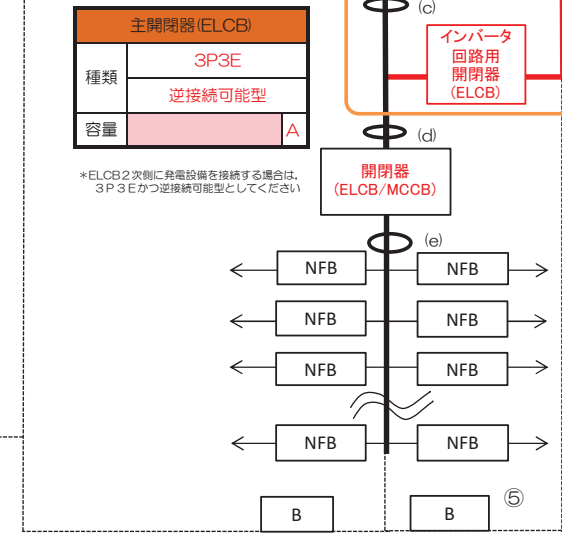
解列箇所の開閉器

種類

※インバータがJET認証品でない場合にご記入ください

インバータを契約ブレーカーの1次側に接続する場合は消費電力をご記入ください [W]

インバータ回路用開閉器(ELCB)



再エネ以外の自家発電設備等

再エネ以外の自家発電設備等	
種類	その他(以下に記載)
	V2H
工事内容	選択して下さい
メーカー	三菱電機
パワコン型式	EVP-SS60B3-Y7
JET認証	非認証品
認証番号	-
発電機出力	6.000 [kW]
インバータ出力	6.000 [kW]
逆電力リレーの有無	有c

※逆電力リレー(RPR)有の場合、逆潮流を感知するCTセンサーの設置箇所をa～dから選択

インバータ回路用開閉器	
結線	④
種類	ELCB(逆接続可能型)

※結線は接続する配線の番号を選択下さい。なお、⑤に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型としてください。

Bシリーズ：EVP-SS60B-○○
Aシリーズ：EVP-SS60A-○○

発電設備等の系統連系資料

【系統連系資料(Y7W用)】

＜ご記入にあたって＞

お客さま名	
-------	--

工事費用（販売先が当社の場合）	
工事費用請求先	

※ご請求書は郵送にてお届込み用紙をお送りいたします。

添付資料		
引込支持点～配電盤の電線		
電線種類	太さ	距離
CVT		m

受給地点

■裏面の記入例を参考に記入ください。

■記入漏れがあると、受付できない場合があります。ご注意ください。

■工事を施工される工事店様もしくは販売会社様にて**太枠内に必要事項**をご記入ください。
(WEB申請の場合は青下地欄はご記入不要です。)

■再エネ発電以外の自家発電設備等を併設する場合は、その情報もご記入ください。

■平成28年度より契約決定主開閉器の**1次側へ再エネ設備を接続することは出来ません。**
(契約決定主開閉器より再エネ設備の容量の方が大きい場合を除く)

(注) 創発一体型発電システムの場合、①に太陽光パネル出力 ②に蓄電池出力をご記入ください。

発電設備 ①	太陽光 その他 ()	発電設備 ②	無 ()
最大(合計)出力	[kW]	定格出力	[kW]

※設置される発電設備をご選択下さい。最大(合計)出力は、ご申請の「発電設備出力」と同様の数値を小数点以下第3位までご記入下さい。

インバータ			
メーカー			
型式			
認証番号*	-		
力率一定制御方式	皮相電力一定		
最大出力	[kW]		
出力電圧	[V]		
インバータを契約ブレーカーの1次側に接続する場合は消費電力をご記入ください	[W]	バッテリー	無
		※逆電力リレーの有無	無

※インバータがJET認証品でない場合にご記入ください

インバータ回路用開閉器	
結線	②
種類	ELCB(逆接続可能型)

※結線は接続する配線の番号を選択下さい。なお、①②に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型のELCBとしてください。

インバータ～配電盤の電線		
電線種類	太さ	距離
		m

※ELCBの2次側に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型としてください

屋外開閉器	
設置	無
種類	無

※ELCBの2次側に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型としてください

発電設備 ①	太陽光 その他 ()	発電設備 ②	無 ()
最大(合計)出力	[kW]	定格出力	[kW]

※設置される発電設備をご選択下さい。最大(合計)出力は、ご申請の「発電設備出力」と同様の数値を小数点以下第3位までご記入下さい。

インバータ			
メーカー			
型式			
認証番号*	-		
力率一定制御方式	皮相電力一定		
最大出力	[kW]		
出力電圧	[V]		
インバータを契約ブレーカーの1次側に接続する場合は消費電力をご記入ください	[W]	バッテリー	無
		※逆電力リレーの有無	無

※インバータがJET認証品でない場合にご記入ください

インバータ回路用開閉器	
結線	②
種類	ELCB(逆接続可能型)

※結線は接続する配線の番号を選択下さい。なお、①②に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型のELCBとしてください。

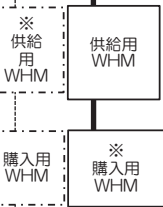
インバータ～配電盤の電線		
電線種類	太さ	距離
		m

※ELCBの2次側に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型としてください

屋外開閉器	
設置	無
種類	無

※ELCBの2次側に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型としてください

※スマートメーター取付(取替)の場合、供給用・購入用と合わせて計器1台となります。

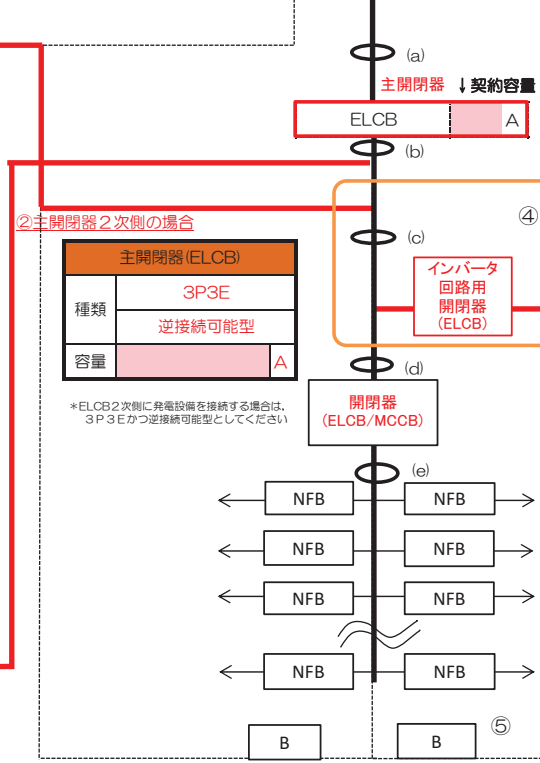


※太陽光発電設備が10kW未満で余剰配線の場合のみ、W発電判定を行います。

「W発電」内容確認(中電社入欄)	
↓中電営業担当部署記入欄(該当するものに「○」)	
(1)太陽光からの逆流発生時に自家発がリレーで停止(押し効果なし) ⇒買取制度上、太陽光単独と同等扱い	
(2)自家発から逆流発生時のみ自家発がリレーで停止(押し効果あり) ⇒買取制度上、W発電に該当	
(3)自家発からの逆流発生時に自家発は停止しない(逆電力リレー(RPP)無) ⇒買取制度の買取対象外	

屋外開閉器	
設置	無
種類	無

※ELCBの2次側に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型としてください



再エネ以外の自家発電設備等	
種類	その他(以下に記載)
	V2H
工事内容	選択して下さい
メーカー	三菱電機
パワコン型式	EVP-SS60B3-Y7W
JET認証	非認証品
認証番号	-
発電機出力	6,000 [kW]
インバータ出力	6,000 [kW]
逆電力リレーの有無	有c
※逆電力リレー(RPP)有の場合、逆流流を検知するCTセンサーの設置箇所をa~dから選択	
インバータ回路用開閉器	
結線	④
種類	ELCB(逆接続可能型)

※結線は接続する配線の番号を選択下さい。なお、④に発電設備を接続する場合は、逆接続可能型としてください。

Bシリーズ: EVP-SS60B-〇〇

【保護継電器整定値一覧表】

技術説明書（販売店、施工店様用）のP15(下記内容)を提出

8. 保護機能

(1) 連系保護項目と整定値

パワーコンディショナに内蔵している系統連系保護項目と整定範囲を下記に表示します。

保護項目	整定範囲（検出レベル／時間）	検出相数	標準整定値
系統過電圧 OVR	110.0~120.0V 0.1V ステップ	2	115.0V
	0.5~2.0秒 0.1秒ステップ		1.0秒
系統不足電圧 UVR	80.0~90.0V 0.1V ステップ	2	80.0V
	0.5~2.0秒 0.1秒ステップ		1.0秒
系統周波数上昇 OFR	50Hz:50.5~51.5Hz 0.1Hz ステップ 60Hz:60.6~61.8Hz 0.1Hz ステップ	1	50Hz:51.0Hz 60Hz:61.2Hz
	0.5~2.0秒 0.1秒ステップ		1.0秒
系統周波数低下 UFR	50Hz:47.5~49.5Hz 0.1Hz ステップ 60Hz:57.0~59.4Hz 0.1Hz ステップ	1	50Hz:47.5Hz 60Hz:57.0Hz
	0.5~2.0秒 0.1秒ステップ		1.0秒
RPR	固定	1	300W 以下 0.5秒
単独運転検出 受動方式 (電圧位相跳躍検出)	2~10度 1度ステップ	1	3度
	固定		0.5秒以下 (固定)
単独運転検出 能動方式 (周波数シフト)	固定		周波数シフト量 0.1Hz 0.5~1.0秒 (固定)
	固定		
復電後タイマー	1~300秒 1秒ステップ		標準整定値 300秒

Aシリーズ:P12

Bシリーズ、Aシリーズ:50Hz:49.0
60Hz:58.8

Bシリーズ、Aシリーズ:50Hz:48.5
60Hz:58.2

Bシリーズ、Aシリーズ:保持時限整定値10秒